

### 学校のニーズに合わせた学習支援と伝統文化の保存・継承

【指宿市立川尻小学校 支援地域本部】

学校支援活動を推進する以前から、朝の挨拶運動を校区公民館の役員が行ったり、PTA会員が学校施設の補修をしたりするなど、地域で学校を支える体制がありました。現在、地域ボランティアの方々の専門的な知識や技能などを田植えや芋栽培等の農業体験、俳句や茶道教室等の学習支援活動に生かしています。

また、学校と地域が連携した教育活動として「棒踊り・和太鼓の伝統芸能の継承」を教育課程に位置付け、伝統芸能保存会の方々の指導のもと、伝統文化の継承にも貢献しています。その成果を運動会や地域行事等で披露しています。



【棒踊り指導】

### 学校・地域が連携した、郷土の特色を生かす命の教育活動

【志布志市立通山小学校 学校応援団】



【太平洋に向かって放流】

地域の方々が孵化させた子ガメを、児童が放流する活動を数十年にわたって続け、平成19年には「亀ん子クラブ」が発足し、観察や孵化後の放流などを行うようになりました。現在は、この活動を「総合的な学習の時間」に位置付け、全ての子どもたちがウミガメ保護活動の学習をしています。

また、学校が、交通量の非常に多い国道沿いの低地にあることから、地域住民や関係機関との連携を図りながら、定期的に津波に対する避難訓練や交通安全指導を行ったり、日頃の安全管理を行ったりしています。

### コミュニティ・スクールを基盤とした義務教育学校の充実

【南さつま市立坊津学園 学校運営協議会】

県内初のコミュニティ・スクールとしてスタートし、学校支援コミュニティ・グループ（安全、教育支援、坊津学、環境整備）を組織して、教育活動の充実を図っています。

土曜授業や特例教科「坊津学（地域に学ぶ・歴史に学ぶ・海に学ぶ）」では、東京大学アライアンスセンターとの連携や学校支援コミュニティ・グループの協力を得て、地域人材、地域資源を活用した、より専門的な教育活動を展開し、地域とともにある学校づくりを推進しています。



【学校プールでのダイビング体験（土曜授業：鹿児島水産高校協力）】

鹿児島県教育庁社会教育課 生涯学習係

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099-286-5336 / FAX 099-286-5673

E-mail e-shougai@pref.kagoshima.lg.jp

# 地域学校協働活動に向けて

～地域で未来を担う子どもたちの成長を支える～

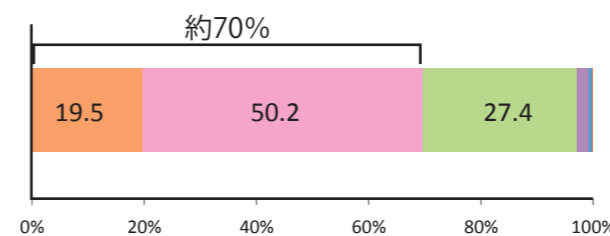


## 地域学校協働活動（学校支援活動）の効果

（「平成27年度地域学校協働活動に関するアンケート調査」文部科学省・国立教育政策研究所）

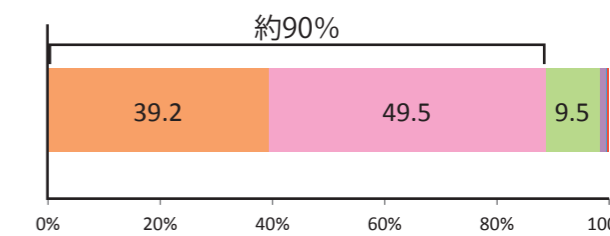
### 地域への効果

◆地域学校協働活動への参加を通して、地域住民が学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながった。



### 子どもたちへの効果

◆地域学校協働活動への参加を通して、子どもたちが地域住民と交流することにより、様々な体験や経験の場が増え、地域への理解・関心が深まった。



■ とてもそう思う
 ■ ややそう思う
 ■ どちらともいえない
 ■ あまりそう思わない
 ■ まったくそう思わない
 ■ 無回答

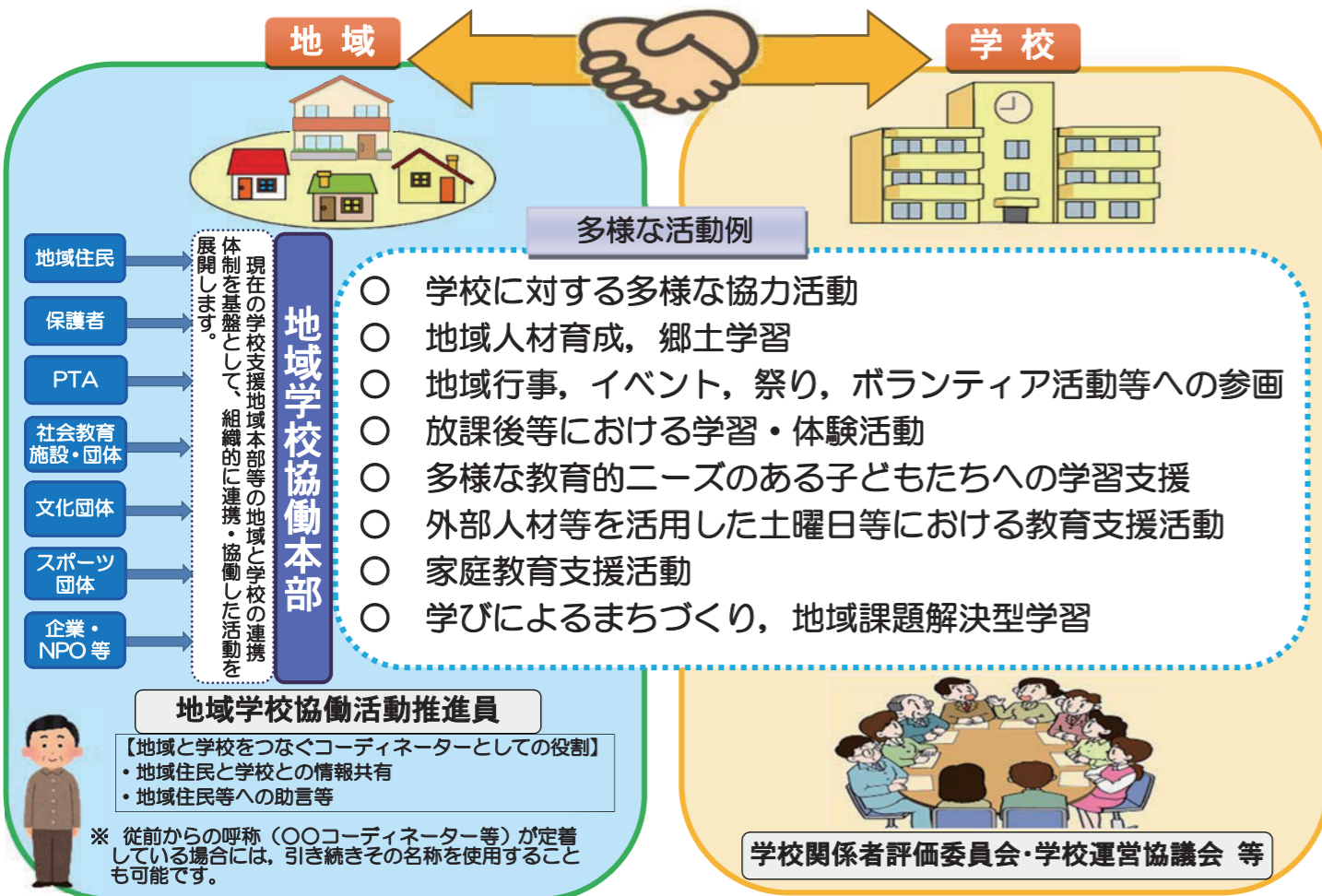


鹿児島県教育委員会

# 「学校支援活動」から「地域学校協働活動」へ

地域における教育力の低下，家庭の孤立化などの課題や，学校を取り巻く問題の複雑化・困難化に対して，社会総掛かりで対応することが求められており，地域と学校がパートナーとして連携・協働するための組織的・継続的な仕組みが必要です。

## 地域学校協働活動のイメージ



## 「地域学校協働活動」Q & A

Q1 「地域学校協働活動」とは，どのような活動ですか。

A 地域の高齢者，保護者，PTA，NPO，民間企業等の幅広い地域住民等の参画を得て，地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに，学校を核とした地域づくりを目指して地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動です。

Q2 「地域学校協働活動」の推進のねらいは，どんなことですか。

A 地域を担う子どもたちが，地域の方々に見守られ，支えられながら，豊かな学びや体験の機会を得て，健やかに成長していくことは，地域に愛着を持ち，地域に貢献したいと考える**人材の育成**につながります。

また，子どもたちが，地域の行事や活動に積極的に参加したり，地域住民が，学校における教育活動に参画したりすることで，**地域全体の活性化**を目指します。

Q3 従来の「学校支援活動(学校応援団)」と「地域学校協働活動」の違いは，どんなことですか。

A 「学校支援活動(学校応援団)」が学校への一方向的な「支援」活動であるのに対し，「地域学校協働活動」は，地域と学校が「連携・協働」した双方向的な活動を行うという点で違いがあります。「地域学校協働活動」の推進体制については，これまでの「学校支援活動(学校応援団)」の推進体制を基盤として，整備していくことが可能です。

## 「地域学校協働活動」の具体的な活動例



### 地域の多様な人の関わりで多様な活動を！

現在の「かごしま学校応援団」(学校支援活動)を基盤としながら，更に幅広い地域住民等の参画を得て，多様な活動を展開し，地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに，活力ある地域づくりを目指します。



### 学校に対する多様な協力活動

#### 地域ボランティアによる学習支援

地域ボランティアの方々が，学校のニーズに対応して，学習を支援する活動です。地域ボランティアの専門的な知識や技能を生かすことで，児童生徒にとっては，「分かる」「楽しい」授業となり，ボランティアの方々にとっては，生きがいづくりにつながります。



#### 多様な団体と連携した学習支援



総合的な学習の時間や生活科の学習の中では，農業関係者，調理師，栄養士など幅広い地域住民の専門的な指導や支援を得て，作物を育て，調理して，食する活動も行われています。活動のねらいを地域と共有することで，地域ぐるみで子どもを育てる活動の一層の充実が図られます。

### 地域人材育成、郷土学習

#### 伝統芸能の継承

伝統芸能保存会やPTA等と連携を図り，地域と学校が一体となって，計画的・継続的に伝統芸能を継承する取組です。子どもたちは活動を通して，地域住民との触れ合いを深め，地域の良さを理解し，郷土愛が育まれます。このことは，将来の地域を支える人材育成にもつながります。



### 地域行事、イベント、祭り、ボランティア活動等への参画

#### 地域におけるふれあい活動

自治会が子ども会，PTA，高齢者クラブ，レクリエーション協会等の幅広い団体や人々に呼びかけ，地域の方々と触れ合う活動です。

子どもたちが地域住民と楽しく交流することで，体験活動のよい機会となるとともに，地域ぐるみでの青少年健全育成の気運の醸成が図られます。



### 学びによるまちづくり、地域課題解決型学習

#### 地域と学校が一体となった防災活動

自治会，学校，役所，消防署(消防団)等が連携・協働して，地域防災マップを作成し，避難(防災)訓練を行う取組です。

地域と学校が連携・協働した防災活動を通して，児童生徒・地域住民の防災意識の高揚が図られるとともに，地域課題解決へ向けた協力体制も強化されます。

